りの日鳴いちごの日』『仙 台牛の日』などがあり、そ れぞれPR活動を通じた消

や消費推進を求める声には

仙台牛のブランド力向上

米の価格逆

進の好機に

すべきだ」と提 転を有機農業推

早期の品種登録に向け県内 望な三つの候補について、

各地で調査を進めている」

「昨年度は仙台市内で 『仙

案すると、

知事は「消費者

の理解を深れ

めるため生産現

台牛美食フェス』を開催

みやぎ農産の日」制定を

農政部長は

発進に取り組んでいく」

県産農産物のさらなる魅力 費拡大に力を入れている。

いく」と話 め、体制構

コメの価格高騰を受け、

開発状況を問われ、

知事は

有

「有機栽培米と慣行

関係者との の取り組みな

連携を一層深

て有機農業のさらなる推進

関係者と連携

梁に取り組んで

に努める」と述べた。

高温耐性米など新品種の

産農産物の消費拡大へ

R機会

充実問

を予定するなど、

消費拡大

を始めて

いる。

をセットに た。今年度

したイベ

取り組んでいる。 場を巡るバスツァ

理解促進と安定した販路確取り組んでいる。消費者の

検索

台牛と観光

『食材王国みやぎ地産地

回答した。

『みやぎ米おにぎ

遠強化や不登校支援の充実、

意見書2件を可決した。 代表・一般質問では、 物価上昇や人材不足が課題となっている医療福祉現場への支

観光振興などで活発な議論が交わされた。

令和6年度の一般会計決算と公営企業会計決算の2件を認定し、

私学助成の充実強化を国に求めるなど

県産農産物の消費拡大

水対策などを盛り込んだ82億9600万円を増額する令和7年度一般会計補正予算など21議案を原案通り可

第397回宮城県議会(9月定例会)は9月3日から10月2日までの30日間の日程で開かれた。農業の渇

可決した意見書<2件>

○野生鳥獣による被害対策の強化・拡充を求 める意見書

可決・認定・同意した

○令和7年度宮城県一般会計補正予算 ○宮城県県税条例の一部を改正する条例 ○住民基本台帳法施行条例の一部を改正する 定例会の本会議

が多忙でストレスの多い場 員の多忙化を踏まえ「学校

学校将来構想審議会」での

が経過しているが駆体は堅 知事は「開設から40年以上 改修工事に対する問いに

り、着工は来に向けた検討

着工は芸

不年度を見込ん 討を進めてお

質問

者と主

な質問

項目

知事の基本姿 一ついて、有機

換点にある農

晨業政策について 安勢について、転

て 他▽天下みゆき (共産) イ 他▽天下みゆき (共産) 小できる学校に 他▽菊地恵一(自民)県内医療機関の現一(自民)県内医療機関の現って、とりません。

萎勢について、転F島源陽(無所属)

農業の推進につ

決算特別委員会

9月26日に総括質疑を行い、その

後、各分科会での審査を経て、令和

6年度宮城県一般会計決算及び各特

別会計決算、公営企業会計決算につ

質疑者 横山隆光、伏谷修一、杉原

崇、柚木貴光(自民)、佐藤仁一(県民

の声)、金田もとる(共産)、大池康一

(公明)、渡辺忠悦(立無ク)、吉川寛康

(21世紀ク)、小野寺健(維新)、中島源

題について 他▽**たなべ** 機能障害支援 他▽**わたなべ** 機能障害支援 他▽**わたなべ** 機能障害支援 他▽**わたなべ** 機能障害支援 で で で のための、環境・エネルギー

につ

他タ

ぼる (公明)

だ仙台

展望について

自 民

Turn (他 (他 (他 (他 () 親光について、 豊 () 「素都

見成と支援について用と展開につい

(自民) 不く関につい ががない (前につい) ボジタル

ヤード問題の心▽高橋

栗化に向けて 趣について、仙 僧**克也**(自民)

他台

<会派名略称>

(県民の声)

障害の有無のスクリーニン 的な巡回相談・指導助言と 介し「専門家チー

ムの定期

応じた適切な支援につなげ

るようしっかりと取り組ん びを充実させることができ 子どもに寄り添い、その学

でいく」と考えを示した。

老朽化が進む県武道館の

現施設を活

エレベ

者の個別事情に十分配慮し

などの設置工事

ながら、

円滑な移転に向け

て丁寧に進めていく」

既存施設活用

や適切な修繕を行いながら

リアフリー 対策を重ねる

化などへの対応

員の意見に、知事は「居住声に応えるべきだ」との議

適切な修繕

牢であり、

必要な長寿命化

集約を巡り

いるため、

してほしいという居住者の

き子どもの実態を早期に把 談に対応している。引き続 センター的機能を活用し相

> 双方に『余白』を創出する 教育長は「教員と子どもの か」と議員が指摘すると、 所になっているのではない

> > 校の魅力化、

オンライン活

る」と応じ

推計する」

画してもら

26年5月

と問うと、 の声を生か 議に青少年の

教育長は

時代のニーズに対応した高 じた学科横断的な学びなど 的な学びや地域の特性に応 大学や企業と連携した専門 など高校教育の質の向上。

一人一人のニーズに

が山形県内の先進事例を紹

や学校の環境改善など、

やぎ』や、

特別支援学校の

達支援相談室『りんくるみ

子どもの不登校支援充実

教育長「個

のニー

ズに応じる

○震災対策推進条例の一部を改正する条例 ○損失補償契約に係る回収納付金を受け取る 権利の放棄に関する条例の一部を改正する

○和解及び損害賠償の額の決定について

○公立大学法人宮城大学の定款変更について ○財産の取得について(情報通信機器 レット端末等)一式)

○令和6年度宮城県一般会計決算及び各特別 会計決算の認定について

○令和6年度宮城県公営企業会計決算の認定 について ○令和6年度宮城県水道用水供給事業会計未

処分利益剰余金の処分について ○教育委員会委員の任命につき同意を求める ことについて

○公安委員会委員の任命につき同意を求める ことについて

採択した請願<1件> ○政府及び国会に対し私学助成に関する意見

書の提出を求めることについて

※議案等に対する各議員の表決状況につい 県議会ホームページに掲載している 議会図書室で閲覧できます

▽枡和也(県民の声)次世代 財源とする具体的な事業 他 の米騒動について、宿泊税を ▽瀬戸健治郎(自民)令和 ○一般質問(16人)

県立高校存続の新たな取組に ▽佐々木奈津江(県民の声) ▽佐々木奈津江(県民の声) (自民)水道事業みやぎ型管 (自民)水道事業みやぎ型管 (自民)水道事業みやぎ型管設の在り方 他▽村岡たかこ条例、青少年の社会教育・施会がである。

(自民)似について 他

一定民主 ブ(立無ク) 世紀ク)、日本 で(公明)、日本 で(公明)、日本 (維新)

ブ(立無ク)、日本維新の会自由民主党・県民会議(自由民主党・県民会議(自団(公明)、21世紀クラブ(21団(公明)、立憲・無所属クラ世紀ク)、立憲・無所属クラで(21の声)、日本共産党宮城県会議員団(共産)、公明党県議員団(共産)、公明党県議員団(共産)、公明では、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)、日本維新の会には、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声は、100元(100元)の声は、100元(100元)の声が、100元(100元)の形が、100元(100元)の声が、100元(100元)の声が、100元(100元)の形が、100元(100元)の声が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の声が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、100元(100元)の形が、10

予算特別委員会

9月19日に総括質疑を行い、その 後、各分科会での審査を経て、津波 被害を受けた養殖施設の復旧支援に 要する経費などを計上した令和7年 度補正予算を可決した。

質疑者 八島利美、菊地忠久(自 民)、荒川洋平(県民の声)、ふなやま 由美(共産)、遠藤伸幸(公明)、熊谷義 彦(立無ク)、阿部眞喜(21世紀ク)、小 野寺健(維新)、中島源陽(無所属)

また、10月3日に令和8年度予算 調製方針への質疑が行われた。

質疑者 高橋啓、さとう道昭(自 民)、三浦ななみ(県民の声)、ふなや

○環境福祉委員会

いて認定した。

陽(無所属)

工事請負契約の締結について(県 民会館・NPOプラザ複合施設(仮 称)新築電気工事)、工事請負契約 の締結について(県民会館・NPO プラザ複合施設(仮称)新築衛生工

県議会だより

を国に働きかける」

酬等の引き上げは不可欠 営の柱である診療・介護報

的な分析支援なども行って

きた。引き続き、

編を検討する医療機関へは

併せて病床機能の転換や再

応じた経営支援を実施し、

コンサルタントによる経営

価上昇に即応できない。国

付金の支給など社会情勢に

介護報酬制度は急激な物

加算措置を強く要望すべき に物価スライド制度導入や が相次いだ。

場への支援強化を求める声

数以上が赤字。積極的な支

医療機関の現状につい

を周知するとともに、

「民間病院の半

援を行うべきだ」と指摘す

知事は「これまで給

医療福祉現

「尊い仕事であること

む高次脳機能障害支援の成 明し「保健医療福祉の重層 体制の構築と取り組みを説 院・施設を中心とした支援 知事は拠点病

登校支援充実求め

教育デジタルトランスフォ

「確かな学力の育成や

どについて

-メーション(DX)の推進

議員が「江

議論について問うと、

護職の社会的重要性を周知 も継続的に取り組んでい 事業者に向けた取得支援に 知事は「若年層を中心に介 自の処遇改善と人材育成を た。処遇改善加算未取得の 2001年度から取り組 ージアップを図ってき 介護体験授業を通しイ ある。 が6カ所が仙台市内で、

期入所サービスを利用でき 域偏在は大きな課題だ。

度までに12カ所整備され を投じると、知事は「昨 事業所の偏在について疑問 や医療的ケア児の短期入所 があったが、地域支援拠点 的な体制構築に一定の成果 検討していく」と述べた。 病院が減少するなど課題も 議員が重症心身障害児者 支援体制の在り方を

今 地

経済活性化へ提言 税に関し「大型バスの通行困難 特有の問題解決にも活用できる

か」と議員が尋ねると、経済商

る点に触れ「適切な

マーケティ

物価高や人手不足で苦境に立

0)や観光協会などが担ってい

興を観光地域づくり えは」と問うと、

法人(DM

ズに応じた開催支援を行

った。

域の観光振

上につながる。

誘致と主催者の

「充当施策は各地

宿泊税も活用し、

外

部人材の導 も必要だ。 立案や効果

的な観光施策の展開 ングに基づく戦略の

人による体制強化などに意欲的

金融機関に対し円滑な資金繰り める質問には「年末には例年、

への配慮を要請している。

に向けた補助金や融資制度を求つ飲食店に対して繁忙期の年末

介護人材不

足への対応

といった医

療・保健福

祉関連、県

立高校の将

来構想や教

育現場改善

といった教

育関連のほ

か、観光・

に取り組む地域を支援する」

な狭あいな道路解消など、

び議論が展開された。

来年1月に徴税を始める宿泊

光振興や企業支援などでも熱心

定と成長に結び付く

里要な分野 域経済の安

り

投資家などの目が県に向け

アップの成長に重要な機会であ

今後の方策や体

制強化の考

られ支援拠点としての認知度向

地域経済の活性化に向け、

観光振興

◆ス

夕

1

アップィ

|

飲

食店支援

の活用は税収が限られ困難だ 検討を進めている。 **呶の事業者に意見を聞きながら**

努める」と述べた。

を地域戦略の柱とす トアップ関 児児

内スター 埋イベント 、きだとの 独の対応では限界があり、 知事会を通じて国に対し対策を

用による教育空間の拡張な **恵見があった」** 社会教育委員会 いる」と理解を求めた。 適時的確に講じるよう要請して

えるよう調整す してはどうか」 八表を入れ、 仙台市中心部と仙台東部でいる」と説明した。 で行ったところ、 度の時間短縮効果があると 長は「簡易な試算を県独自 議員が実現した場合の時間 短縮効果を問うと、土木部 道路を結ぶ自動車専用道路 仙台東道路」 について、 約20分程

老朽化に伴う県営住宅の と回答した。 「何棟かでも残 ○経済商工観光委員会 損失補償契約に係る回収納付金を 受け取る権利の放棄に関する条例の 一部を改正する条例、産業交流セン ター条例の一部を改正する条例の2

議案 ○農林水産委員会

和解及び損害賠償の額の決定につ

3議案 ○文教警察委員会

財産の取得について(情報通信機 (タブレット端末等) 一式) 、工 事請負変更契約の締結について(宮 城県佐沼高等学校校舎等改築工事 (その1)) 、工事請負変更契約の 締結について(宮城県迫桜高等学 校校舎等改修工事)、工事請負変更 契約の締結について(宮城県立視覚 支援学校校舎等改築工事)の4議

議長記者会見

9月定例会閉会日の10月2日、高 橋伸二議長が記者会見を行った。

代表質問や一般質問での論戦を振 り返り「県内医療機関への支援策や



髙橋伸二議長

産業関連、 米政策や仙台牛など農林水産の各分 野についても、幅広く議論が行われ た」と総括した。

補正予算については「記録的な渇 水への対応として農業用水供給設備 設置の支援や、カムチャツカ半島付 近で発生した地震で津波被害を受け た養殖施設の復旧支援に要する経費

など、一般会計82億9600万円の補正 予算を可決した。執行部には、一日 でも早く被災者の支援に取り組んで もらいたい」と話した。

県議会からのお知らせ

●県議会コンサートのご案内 ◇次回コンサートの開催予定

• 開催日時/定例会開会予定日 11月27日(木)

所/県議会庁舎 本会議場

午後0時5分~35分

• 場

• 出 演/羽賀智美

・ジャンル/電子マリンバ演奏 • 入 場 料/無料(申込不要)

●傍聴のご案内

本会議の傍聴について、傍聴を希 望される方は、本会議開会日当日、 議会庁舎1階にある傍聴受付へお越 しください。

各委員会について、傍聴を希望さ れる方は、委員会開会日当日、議会 庁舎1階ロビーへお越しください。 詳細については、022(211)3571(総

務課)までお問い合せください。

●ウェブ版みやぎ県議会だより 県議会をより身近に感じ

ていただけるよう、写真を

多く取り入れております。

みやぎ県議会だより

宮城県議会 検索

●県議会ホームページのご案内 定例会の日程や会議録等

をご覧いただけます。

宮城県議会中継

けます。

●議会中継のご案内

インターネットで議会中 継や録画映像をご覧いただ





検索

常任委員会

○総務企画委員会

4 議案

宮城県県税条例の一部を改正する 条例、住民基本台帳法施行条例の一 部を改正する条例、震災対策推進条 例の一部を改正する条例、公立大学 法人宮城大学の定款変更についての

、工事請負契約の締結について

(県民会館・NPOプラザ複合施設 (仮称) 新築空調工事) の3議案

ま由美(共産)、伊藤和博(公明)、熊谷 義彦(立無ク)、阿部眞喜(21世紀ク)、 小野寺健(維新)、中島源陽(無所属)

なし

○建設企業委員会 いて、工事請負変更契約の締結につ いて(旧笊川排水機場建設工事) 工事請負変更契約の締結について (旧笊川排水機場機械設備工事) の